

万が一の災害に備えて

平成20年度沖縄県石油コンビナート等総合防災訓練に伴う住民避難等訓練



平安座自主防災会による住民避難訓練



市災害対策本部の設置、運営の様子



平安座自主防災会による炊き出し及び配給訓練



平安座小中学校の児童・生徒による避難訓練

平安座地区石油コンビナート等特別区域内の原油タンクから火災が発生したことを想定した防災訓練が11月7日平安座地区で実施されました。

実践的な訓練を通して、災害時における防災活動体制の確立と防災意識の高揚、また、自主防災組織の必要性について認識を深めてもらうことがねらい。

訓練には、市役所をはじめ、平安座自主防災会や消防、警察、陸上自衛隊、市建設業者会など関係団体が参加。災害対策本部を設置し、各組織が連携して、被害情報の収集や住民の避難、消火活動や人命救助などにあたりました。

訓練終了後は、消火器やAEDの取扱説明会、応急救護説明や消防車両等の展示も行われ、参加者の防災意識の高揚を図りました。



市建設業者会による重要道路の啓開訓練



陸上自衛隊による被災住民の救出及び負傷者搬送、身元確認訓練



平安座自主防災会による初期消火活動